

会派名	維新会
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

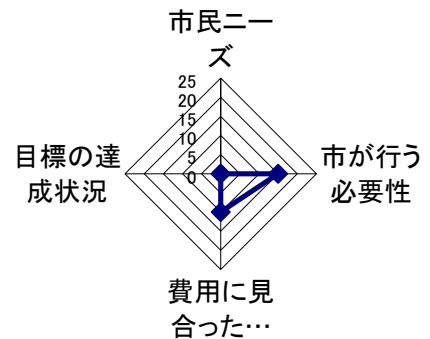
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	0	市の外れに位置しており、また畜舎に隣接していることから、憩いの場としての市民ニーズがあるとは考えにくい。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	地域住民の資材置き場、生活道路的な側面があり、一義的には市が緑地管理を行う必要性はある。但し、より効率的な代替手段について検討する余地はある。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	土壌のせい(桜)の育成が悪く、樹木の消毒を行う必要性については疑問。下草刈は何かしらの方法で行う必要性はある。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	0	市民の憩いの場としての機能は全く果たしておらず、事業の目的そのものを見直す必要がある。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
2	6 きわめて良好である 100点	25
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

市民の憩いの場としての目標は無理があるため、本来の目的を再検討し、土地を国土交通省に返還、管理してもらう可能性も含めて、再検討を行うべき。

課題と反省

会派名	公明党
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

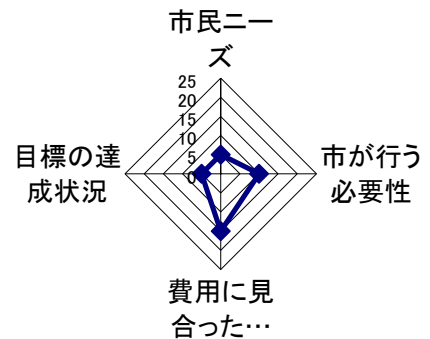
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	未だに公園として整備されておらず、市民は存在を知らされていないため、訪れる事もほとんどない。(もともと畜産施設整備用地の強化と、取り付け道路の必要性から生まれた土地であった。)
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	10	市が国から借りている利根川水系・鬼怒川右岸の1キロ余りの堤防沿いの土地である。どちらかといえば市が管理する必要性がある。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	草刈、消毒は、現状を維持するための必要経費である。より安価に行う方法を考える余地があるのではないかと。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	5	8年たっても公園や、桜並木になっていない。草刈以外に整備費用が必要なのか、どの様にしたいのか、具体的な目標を明確に示して取り組むべきである。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	35
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

「畜産団地に隣接する河川地域の一部に公園を整備し、憩いの場とする。」という目的が、8年たっても達成されていない。現状は、畜産団地へ入る道路確保のための緑地管理である。問題点を探り、創意工夫で目標の設定と費用の削減に取り組む。

課題と反省

河川敷の風光明媚な2.9haの土地を国から無償で借りている。課題として、今後どのようにしたいのか、地元住民とも話しう必要性を感じる。

会派名	日本共産党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

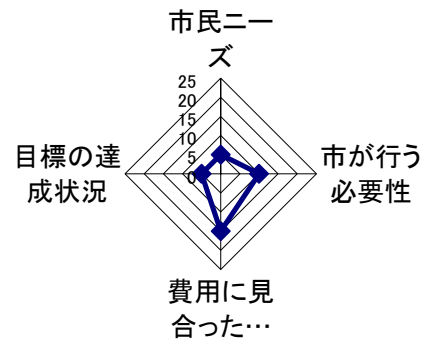
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	大八洲開拓団の頃と違い現在、人がいないため。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	10	一部住民のためだけになっている。桜の成長も見られず、市民の憩いの場になっていない。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	人の手を入れてることで環境は保たれている。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	5	鬼怒川河畔まで車でないと簡単には行けず憩いの場になってない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	35
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由
どちらかといえば、緑地管理事業としては再検討する必要がある。

課題と反省
桜の花見などできるような見通しがあるのか再検討を要する。

会派名	もりや清流会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

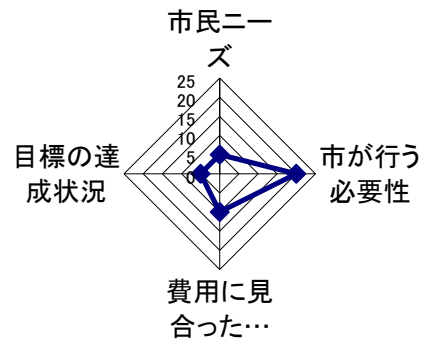
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	(仮称)桜公園として整備計画がされているが、現状公園としての機能が果たされていない。市民全体の憩いの場としてのニーズは無いように思われる。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	緑地(公園)であるため、市が管理する必要性は高いと思われる。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	公園計画が頓挫されているなか、維持管理としての費用は少々掛かり過ぎに思われる。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	5	市民全体の公園としての憩いの場としては現状感じられない。今後は事業目的を再度検討した方が良いと思われる。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	40
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

(仮称)桜公園として整備計画がされているが、現状公園としての整備は未完成のままであり先行きの計画も不透明である。また、この場所が将来市民全体の憩いの場となるようには今のところ感じられず、毎年維持管理費だけ費やされている。しかしながら、地元の大八州牧場の方々のニーズ(利用価値)は高いと考える。今後は再度事業目的を検討し維持管理費を出来るだけ減少できるように施策を要する。

課題と反省

会派名	もりや創世会
-----	--------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

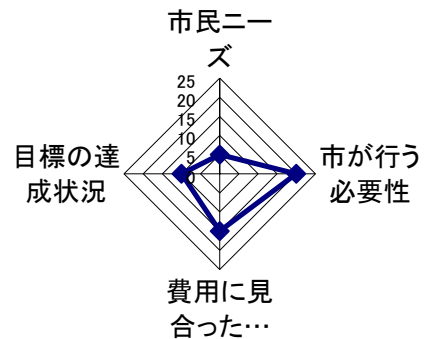
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	市民には憩いの場所としては周知されていない。この緑地が憩いの場として必要があるかは疑問だ。ただ将来桜公園として完成すれば機能するかも
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	この緑地を市が国土交通省から借り受けている以上は、市が行う必要性はあるだろう。ボランティアで維持するには、面積が広すぎる。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	15	草刈りや樹木の消毒などの管理費用は発生するが、効果と言っても答えようがない。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	10	公園としては、まだ未完成であり将来、桜並木として成長すれば桜の名所となる可能性もある。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

この緑地の造成の経緯は複雑であり、将来は桜公園として整備するものであるなら、公園としての位置付けが必要である。現状のようにただの緑地として管理するだけでは無理がある。

課題と反省

平成28年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや未来
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
3	一般会計	緑地管理事業	都市経済分科会

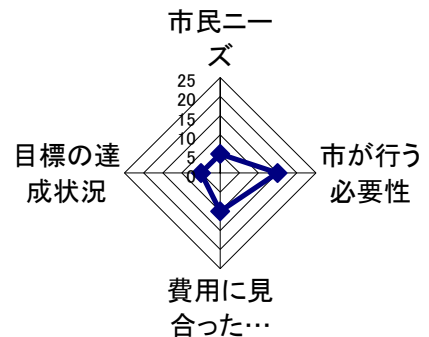
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント
(1) 市民ニーズ 評価の視点 憩いの場として市民全体のニーズがあるか	①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点)	5	公園としてのニーズはない。市民に公園としての認知度が低い。
(2) 市が行う必要性 評価の視点 緑地(公園)の管理者としての市が行う必要性	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	公園としての位置づけがあれば、市が行うべき。
(3) 費用に見合った効果 評価の視点 草刈りと樹木の消毒の費用76万9千円の効果はあるか	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	市民の利用度からみれば、どちらからといえば効果的でない。
(4) 目標の達成状況 評価の視点 公園として憩いの場となっているか	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	5	市民に公園として周知されておらず、公園として機能していない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	35
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由

市民全体から見た場合、公園としての認識も低く、また目的も達成しておらず必要性は低い。

課題と反省